

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ハーモニー
住所	倉敷市児島味野2-2-43
電話番号	086-474-2181

事業所番号	3310202001
管理者名	岡野 充裕
対象年度	令和6年度

(I) 労働時間		点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		65

(II) 生産活動		点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う資金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う資金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う資金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う資金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		60

(III) 多様な働き方 (※)		点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計(注1)		15

(IV) 支援力向上 (※)		点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	○	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計(注2)		15

(V) 地域連携活動		点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		10

(VI) 経営改善計画		点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合:-50点		0

(VII) 利用者の知識・能力向上		点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合:10点		10

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	175	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	21,101	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,972	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	16,348,469	円	利用者に支払った資金総額	16,318,400	円	収支	30,069	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	20,374,223	円	利用者に支払った資金総額	20,025,158	円	収支	349,065	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	21,439,811	円	利用者に支払った資金総額	20,780,203	円	収支	659,608	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

<p>①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度</p> <p>◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/></p>	<p>②利用者を職員として登用する制度</p> <p>◎利用者を職員として登用する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/></p>	<p>③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律</p> <p>在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input type="checkbox"/></p>
<p>④フレックスタイム制に係る労働条件</p> <p>◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/></p>	<p>⑤短時間勤務に係る労働条件</p> <p>◎短時間勤務に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/></p>	<p>⑥時差出勤制度に係る労働条件</p> <p>◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/></p>
<p>⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度</p> <p>◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/></p>	<p>⑧傷病休暇等の取得に関する事項</p> <p>◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input checked="" type="checkbox"/></p>	

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

<p>①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会</p> <p>◎研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>※研修名 清掃技術向上研修 研修講師 古山祥子 実施日・受講者数 2月 14日 14人</p>	<p>②研修、学会等又は学会誌等において発表</p> <p>◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している <input type="checkbox"/></p> <p>※研修、学会等名 実施日 月 日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ</p>	<p>③視察・実習の実施又は受け入れ</p> <p>◎先進的事業者の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>※先進的事業者名 ローランズ 実施日/参加者数 10月 21日 1人 ※他の事業所名 サニー 実施日/参加者数 12月 4日 4人</p>
<p>④販路拡大の商談会等への参加</p> <p>◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>※商談会等名 農福連携・共同受注会 主催者名 備中県民局 日時 2月 13日 内容 農福連携参入研修会</p>	<p>⑤職員の人事評価制度</p> <p>◎職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>◎当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>人事評価制度の制定日 2年 4月 1日 人事評価制度の対象職員数 8名 うち昇給・昇格を行った者 8名 当該人事評価制度の周知方法 面談</p>	<p>⑥ピアサポーターの配置</p> <p>◎ピアサポーターを配置している <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>※配置期間 4月1日～3月31日 就業時間 6時間 職務内容 相談・支援</p>
<p>⑦第三者評価</p> <p>◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/></p> <p>※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関</p>	<p>⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等</p> <p>◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/></p> <p>※認証を受けた日 月 日 規格等の内容</p>	

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 <input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ハーモニー
住 所	倉敷市児島味野2-2-43
電話番号	086-474-2181

事業所番号	3310202001
管理者名	岡野充裕
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

場所：喫茶ハーモニー

日程：歌声喫茶－毎月第3火曜日

児島特産物販売－毎日

概要：歌声喫茶－地域住民の自主参加による歌声喫茶の運営

児島特産物販売－商工会議所と共同で、徳産品を販売管理

児島市民交流センターとの共催事業として運営中

人数：歌声喫茶－400～500人/年参加

<目的>

ハーモニーが運営する喫茶で、利用者の仕事ぶりを公開し、

歌声喫茶の開催を通じて地域住民との触れ合いを図る

障害者の職場として、ハーモニーをPRできる

地域住民の憩いのイベントとして定着している

<成果>

歌声喫茶は市民交流センターとの共催事業として定着し、

多くの市民の触れ合いの場となっている

児島特産品の販売は旅行者や地域住民に、デニム製品

畳べり、組みひも等の製品を知ってもらう場であり、企業の

製品PRの場として好評を得ている

<活動の様子>



連携先の企業等の意見または評価

ハーモニーは児島市民交流センターの一員として、喫茶の運営と様々なイベントを通じて、地域連携の役割を担っています。

地域産品の販売にも、細かな気配りで協力をいただいています。

毎日朝礼での接客指導で、礼儀正しく大きな声で誰にでも挨拶し、好感を持たれています。

現状に満足せず、顧客満足度向上をさらに進めてほしいと思います。

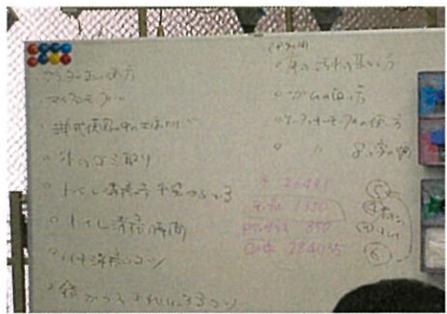
連携先企業名	児島市民交流センター 副センター長	担当者名	花房 知彦
--------	-------------------	------	-------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ハーモニー
住 所	倉敷市児島味野2-2-43
電話番号	086-474-2181

事業所番号	3310202001
管理者名	岡野 充裕
対象年度	令和 6 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>場所：ハーモニー研修室</p> <p>日程：令和 7 年 2 月 1 4 日</p> <p>概要：各人の課題、疑問をプロの指導により解決へ導き、併せて実技研修を行い各人の清掃技術の向上を図る</p> <p>人数：14人</p>	<p><活動の様子></p>  
<p><目的></p> <p>各人が日頃の疑問や課題を質疑応答形式で発表し、問題解決を図ると同時に、清掃知識技術の向上のための実地研修を行う</p>	
<p><成果></p> <p>日頃の問題を全員が共有し、解決策を検討しながら技術向上のための実地研修ができた。</p> <p>全員が衛生管理の大切さを見直し、清掃の目的を確認した</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

皆様からの現場での疑問点をたくさん質問していただき、とても有意義な勉強会になりました。

モップの拭き方や道具の使い方など色々と再確認ができ、技術の向上に役立つことができました。

連携先企業（担当者）

株式会社 ひろはた 古山 祥子

利用者からの意見・評価

日頃からの課題をみんなで共有でき、解決策の指導を実地でできた

衛生管理の大切さを皆で再確認した。

道具・器具の使い方を指導してもらい、よりうまく使えるようになった